

平成29年度 第2回釧路市地域公共交通活性化協議会 議事録要旨

日 時	平成29年11月10日(金) 13:30~14:45
場 所	釧路市観光国際交流センター 3階研修室
出席委員	26名(うち代理出席2名) 欠席6名
事務局	3名
オブザーバー	3名(うち代理出席3名)

1. 開会

2. 新委員紹介

3. 議事

(1) 地域公共交通再編に関する基礎調査について

- ・事務局より説明

～質疑なし～

(2) 高齢者向けに求められる公共交通の調査について(主催:北海道運輸局、連携:協議会)

- ・山崎委員(釧路運輸支局)より説明

(樽館委員(釧路市老人クラブ連合会))

- ・高齢者の事故防止や運転免許証の自主返納について、機会がある度に話をさせてもらっていますが、免許証返納後は通院や買い物などの際にバスを利用する機会も増えてくると思います。
- ・観光バスなどを利用すると、乗降時に運転手がステップを置いてくれるのでスムーズに乗り降りすることができます。路線バスにおいてもこういったことが改善されると高齢者としては非常に助かります。

(3) 公共交通の利用促進の取組みについて

- ・事務局より説明

～質疑なし～

(4) 地域公共交通網形成計画に位置付けた取組内容の進捗状況について

・事務局より説明

～質疑なし～

4. その他

(名塚会長)

- ・くしろバス、阿寒バスより情報提供がありますので、よろしくお願いします。

(畑毛委員 (くしろバス))

- ・晴海線について、平成27年度から赤字路線となっており、これまで平日で1日58便運行していましたが、乗降調査や実態調査を経て、平成29年10月1日から43便に減便させていただいた。
- ・また、霧多布線と根室線について、通院利用のお客様からの要望があり、東北北海道病院さんの前を経由することとしました。
- ・人口減少が進む中でバス路線を守るためには乗っていただくことが一番の特効薬となるので、今後も協議会を通じて皆様をお願いしていきたいと考えています。

(須田委員 (阿寒バス))

- ・バスロケーションシステムの導入について、国土交通省の交通サービスインバウンド対応支援事業に採択されたことから、補助金の交付決定後、導入に着手することとなりましたのでご報告いたします。

(名塚会長)

- ・最後に事務局から次回の開催等について説明をお願いします。

(事務局)

- ・次回の協議会は、年明け2月の開催を予定しております。近くなりましたら改めてお知らせいたします。

5. 閉会